

頂上ではゆっくり休みたいところですが、風が強く、寒いことと、高山病で頭が痛いので、記念写真を撮り、おやつを食べ、火口を見学してから、11時頃下山開始。山小屋に荷物を運ぶブルドーザーと何台もすれ違いながら下山道を降ります。なぜか下山する頃になって私も頭痛が…。とにかく早く降りたいと思いました。とは言っても子どもと一緒に、休み休み降ります。須走口の下山は砂走りと言って、砂の中を滑りながら降りるルートです。雨にも降られず、順調に下山しますが、やはり足も疲れているので、それほど速くは降りられません。登山道のように細かく距離が示されてもいないので、何となく長く感じます。岩と砂の景色が次第に緑を増し、ゴールが近いことを察します。

目的地、5合目には夕方4時に到着しました。私の頭痛も良くなり、空気が濃くなったことを裏付けていました。須走の道の駅でおみやげを買い、夕食を食べてから帰宅しました。歯を磨き、お風呂に入れることのがたさを改めて感じました。「とにかくよくがんばった!」、子どもたちにねぎらいの言葉をかけて我が家の富士登山は幕を下ろしました。

## ～モリモリ随想録より～

その1

### なぜ、右脳が損傷すると、左半身に障害が出るのか…?

脳梗塞など脳に生じた損傷が元で、半身不随になる方がたくさんいらっしゃいます。しかし、なぜ脳と身体の左右が入れ替わるのでしょうか。その答えは、魚にありました。生物が進化する過程で、魚が得た能力を人間は引き継いでいるのです。魚は例えば左で危険を察知すると、右側の筋肉を収縮させ、危険を回避する能力を身につけました。(図を参照)魚類が誕生してから何億年も後に人間は生まれましたが、魚類が持つ神経系は、魚類に続いて進化していった両生類、爬虫類、哺乳類に受け継がれたのです。偉大な時の流れを感じずにはいられません。



藤田哲也(せつや)「心を生んだ脳の38億年」より引用

## 地域でがんばる人をご紹介します!! 地元のがんばりリスト

Gambarist



### 地元の皆さんに喜んでもらえる五家宝を! 西倉康弘さん(熊谷市)

今回は、熊谷市上根地区で五家宝の製造販売、(有)西倉製菓「五家宝屋 重右エ門」を営む西倉康弘さん(42)を訪ねました。



家業に入ったのは24歳の時。もともと間々田にあった工場を3年前に現在の県道沿いの工場兼店舗に移転しました。一日に出荷する五家宝はおよそ600箱。主な納入先はスーパーや商社などです。

大手相手でも安心かと思いきや、西倉さんの関心は個人のお客様にあるそうです。五家宝の原材料は9割9分が外国産ということに気づき、これは何かが違うと



感じました。その後、地元産大豆を使ったり、イベント等で手作りしたりするようにもなりました。学校での体験授業にも回られているそうです。五家宝

屋として独立していてももらいたい、と若手職人の育成にも余念がない西倉さん。その熱い思い、きっと周りの皆さんにも伝わるはずです!

## INFORMATION

### ■明るい日本を創る座談会

熊谷市雀宮地区 8月24日(日) 午後6:00～  
岸澤様宅にて 熊谷市肥塚695-9

### ■街頭演説

8月24日(日)  
午後2:00～八木橋東口前  
2:20～熊谷駅北口  
2:45～埼玉りそな銀行行田支店前  
3:20～梅林堂羽生店前  
3:50～「加須市役所入口」交差点

### ■モリモリコンサート

10月17日(木) 午後2:00～  
ガーデンパレスにて 会費2,500円  
地元の若手ピアニスト森田義史さんとコラボレーション!  
お申し込みは事務所までご一報ください。

## 活動報告



各地にて(熊谷→行田→羽生→加須) 7/28



茶の西田園にて 7/31